

質量分析総合討論会の講演要旨集用原稿について

(日本質量分析株式会社¹・質量分析研究所²・質量分析大学³)

すずきいちろう たなかはなこ トーマス エジソン
鈴木一郎^{1,2}・田中花子²・Thomas A Edison^{1,2,3}

Instructions on Manuscript Preparation for the Book of Abstract

(Japanese Mass Spectrometry Co.¹, Institute of Mass Spectrometry², University of Mass Spectrometry³)

I.Suzuki^{1,2}, O.H.Tanaka², T.A.Edison^{1,2,3}

Short Abstract: This document provides instructions on the abstract preparation for the Annual Conference on Mass Spectrometry, Japan. No more than 200 words.

Keywords: Instructions, Conference, Mass Spectrometry, Abstract, Preparation

これは、質量分析総合討論会の講演要旨集用原稿を執筆するためのテンプレートです。あなたが日本質量分析学会ホームページより Microsoft Word ファイル形式の雛型をダウンロードしたのであれば、雛型に上書きして要旨集用原稿ファイルを作成することができます。上書きで作成しない場合も、ここに記載されている書式に倣って原稿を作成することを強く推奨します。ワードプロセッサの余白設定は、上下左右 25 mm としてください。

A4 版用紙 1 ページ以内で作成してください。1 ページを超えた要旨原稿を提出されても 1 ページしか印刷されません。要旨集は白黒ですので、カラー図表や文字は使用しないでください。

講演要旨集の発行日は、総合討論会の会期より前となる場合があります。そのほか、この文書に記載の無い事項については、まず総合討論会の Web サイトをご覧ください。

和文は MS 明朝、英文は Times のフォントを使用することを推奨します。第 1 段落目には、和文タイトルを 12 pt で作成してください。第 2 段落には、() 内に所属名を、10 pt で記入してください。右上付きで、所属機関の番号を記入してください。複数ある場合には、「・」で区切ってください。第 3 段落には、10 pt で発表者名（ふりがな付き）を記入し、右肩に所属番号を記入してください。発表者の前に○を記入し、複数名の場合には「・」で区切ってください。

次の段落は、**必ず**英文タイトルを 12 pt で記入し、その次の段落に、英文で所属、氏名を 10 pt で記入してください。英文タイトル中の全ての語（ただし文中の冠詞・前置詞・接続詞を除く）の語頭は大文字にしてください。名前、所属が複数ある場合には、コンマ「,」で区切って、和文と同様に番号を振ってください。次に段落を変えて 10 pt で「**Short Abstract:**」と記入し、英文で概要（200 語以内）を書いてください。さらに段落を変えて 10 pt で「**Keywords:**」と記入し、英文でキーワード（5 つまで）を書いてください。

本文は、和文または英文で 10 pt で入力してください。

ファイルは、**PDF 形式**にして提出してください。登録する PDF ファイルは、全てのフォントが埋め込まれている必要があります。フォントを埋め込むには、Adobe Acrobat では設定で「プレス品質」を選択して作成してください。Word 2007 以降の場合、「名前を付けて保存」で「PDF」を選び、「オプション」で「ISO 19005-1 に準拠 (PDF/A) (1)」にチェックを入れて作成してください。ファイルサイズは 3M (メガ) バイトを超えないようにしてください。要旨をオンライン提出した後、演題登録完了を通知する Eメールに記載されている方法に従って、体裁などが提出した原稿と同じであることを必ず確認してください。

図表の形式は自由ですが、国外からの参加者への配慮のため、図表の表題と説明は必ず英文にしてください。図表には番号をつけてください。

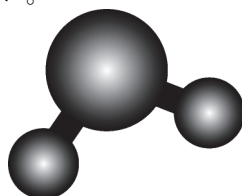


Fig.1. Schematic diagram of H₂O molecule

参考文献¹⁾は右肩の上付き文字で指定してください。

参考文献

- 1) 「**参考文献**」と 10 pt で記入してください。
- 2) J.S.Broadbelt *et al.*, Mass Spectrom. Rev., **16**, 91-110 (1989).